

# キャラバン報告書

全港湾東北地方小名浜支部 部長松村海斗

私は今回、茨城要請行動から参加させていただきました。担当は A コースで自治体要請を行いました。要請行動は数回経験があるのですが毎回私が思うことは広域避難計画が策定されたから原発は再稼働してもいいという安易な考えが各自治体から感じました。実際に能登半島の地震では土砂崩れなどの複合災害によって使い物にならないことが明確にわかったはずなのに複合災害対策は策定されてなかったり、その場しのぎの計画にしまっているのが不信感しかなかったです。隣の県の私の地元でもある福島で原発事故が起きたのに関わらず日本全体で原発再稼働という方針になってきてしまっています。やはり、震災から 15 年という月日が経つと風化してしまっているのを見てわかりました。まずは東海第 2 原発が廃炉に向かうまで茨城要請行動に参加していきたいと思いました。

最後になりますが、地元の人間として東北の人間として、15 年経つ現状を全国から来ていただいた皆さんに伝えられたらなと思いますし、実際に目で見て肌で感じこを同じ職場や支部の仲間に伝えて行く事で原発事故を風化させないことにも繋がります。原発を知らない世代にも知ってもらうことが原発のない日本そして世界になっていけると思います。